

(別紙3)

文起第1087号 - 1

令和6年11月22日

(施設名) 米子市立山陰歴史館  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司

令和5年度「米子市立山陰歴史館」指定管理者業務評価書

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 施設名    | 米子市立山陰歴史館                 |
| 施設所管課  | 米子市経済部文化観光局文化振興課          |
| 指定管理者名 | 一般財団法人米子市文化財団             |
| 指定期間   | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(4年目) |

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

協定書及び事業計画書の水準を遵守し、施設の管理・運営を適切に行っている。事業内容については、米子城跡や鉄道展示などの常設展示に加えて、郷土の看板展、戦争展、絵図や地図など郷土の歴史に触れることができる企画が実施されていた。情報発信については昨年同様紙媒体やSNS等を効果的に活用し、利用促進に促していた。

【第三者評価】

- ・歴史のみならず、民俗、伝統工芸の分野にも及んだ事業展開がなされており、好ましく思う。
- ・適切な利用促進が行われている。
- ・常に清潔に建物等を管理されている様子が伺える。
- ・多くの市民、観光客に対してアピールするよう事業を展開している。また、来館者の感想を活用し、利用者促進を図っている。
- ・新規の教育普及事業に精力的に取り組んでいて良い。
- ・県外からもTVの影響で多くの来館者があることがわかった。
- ・尾高城の常設展ができるなど、様々な工夫が見られて良かった。

**【今後の業務改善方策等の特記事項】**

**【施設所管課】**

- ・引き続き、郷土の歴史に触れることができる企画展や展示を実施していく。
- ・建物の大規模改修工事を令和9年度に計画しているので、それまでの間スポットクーラ一等活用しながら運用していく。

**【第三者評価】**

- ・情報発信にもっと工夫があれば、利用者拡大に繋がると思う。
- ・他施設との連携による事業や、スタンプラリーなどを増やしてみると良いと思う。
- ・常設展に足が向くように、企画展との関連性をつくることも効果的だと思う。
- ・入館者が展示しきれしていない収蔵品を見れる機会を作ってもらいたい。

(別紙2)

令和5年度下期「米子市立山陰歴史館」モニタリング評価表 [令和6年9月]

|         |   |                |
|---------|---|----------------|
| 施設名     | 米子市立山陰歴史館   |                |
| 施設所管課   | 米子市経済部文化観光局文化振興課                                      |                |
| 指定管理者名  | 団体名   | 一般財団法人 米子市文化財団 |
|         | 所在地   | 米子市末広町293番地    |
| 指定期間    | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日                                  |                |
| 選定方法    | 公募 <b>非公募</b>   |                |
| 施設の設置目的 | 郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資するため。                          |                |
| 主な実施事業  | 郷土の歴史、民俗及び考古資料を主として収蔵展示する博物館類似施設であり、常設展示のほか様々な企画展を実施。 |                |

| 評価項目                 | 評価基準   | 評価 | 特記事項  |
|----------------------|--|----|---|
| <b>I 履行の確認 (60点)</b> |  |    |   |
| 1 施設全般の管理運営に関する業務    |  |    |   |
| (1)管理体制              | 施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか<br>安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか | B  | 協定書に定められた人員配置がなされ、緊急時の連絡体制・マニュアル等が整えられている。<br>[資料等確認]                             |
| (2)職員研修              | 職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか                                | B  | 米子市などの外部で実施されている研修にも参加し、職員に必要な資質・能力の向上を図っている。<br>[資料等確認]                          |
| (3)利用促進業務            | 利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか   | A  | チラシの配布やポスターの掲示、広報やホームページへの情報掲載、報道機関への情報提供、Xの活用等を行っており、利用促進に努めている。<br>[資料等確認、立入調査] |
| 2 利用者に関する業務          |  |    |   |
| (1)利用状況              | 利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1   | B  | 利用者数は前年に比べると多少減少しているが、高い水準  |

|                 |   |   |   |
|-----------------|---|---|---|
|                 |   |   | を保っており、稼働率も適切な水準である。<br>[資料等確認]   |
| (2) 利用者の要望把握等   | 利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか                       | B | 日常業務の窓口で受けた利用者からの要望を迅速に担当者へ報告するとともに、企画展や講演会でのアンケート実施による利用者の要望の把握を行い、その実現に向けて努力している。<br>[資料等確認、立入調査] |
| 3 保守点検及び清掃等の業務  |   |   |   |
| (1) 保守点検業務      | 基準に基づき、保守点検が適切に行われたか<br>第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か      | B | 協定書に基づいて、電気・水道・消防設備等の点検を適切に行っている。第三者に行わせる業務は必要最小限である。<br>[資料等確認]                                    |
| (2) 清掃・維持業務     | 基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか<br>第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か | B | 協定書に基づき、定期清掃を行なうなど施設内の清掃や植栽の管理等を適切に実施している。第三者による業務は最小限のものである。<br>[資料等確認、立入調査]                       |
| (3) 保安・警備業務     | 基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか<br>第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か   | B | 協定書の基準に基づいて、保安・警備業務が適切に実施されている。第三者の行わせる業務は必要最小限である。<br>[資料等確認]                                      |
| (4) 修繕業務        | 基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか<br>第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か      | B | 協定書の基準に基づいて、適切な修繕業務が実施されており、第三者に行わせる業務は必要最小限である。<br>[資料等確認]   |
| 4 自主事業の実施に関する業務 | 事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか                            | A | 事業計画書の内容に沿った自主事業が実施されている。ま  |

|                           |  |   |  |
|---------------------------|--|---|--|
|                           |  |   | た展示方法が工夫されており、見やすい内容となっていた。<br>[資料等確認、立入調査]  |
| 5 情報公開・個人情報に係る措置          | 情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか  | B | 歴史館内の資料については、歴史館条例に沿った書式で対応した。<br>[資料等確認]  |
| 6 管理目標                    | 施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか                             | B | 施設の在り方を正しく認識しており、事業計画書に具体的な提案がなされている。<br>[資料等確認]                                       |
| <b>II サービスの質の評価 (25点)</b> |  |   |  |
| 1 利用者満足度                  | 利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか<br>利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか | A | アンケートの実施や窓口対応等を通じて、来館者からの要望・意見の把握を日々行い、需要に沿ったサービスの提供がなされていた。<br>[資料等確認]                |
| 2 維持管理業務                  | 日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか              | B | 協定書に基づいて、職員が日常的な清掃・点検等の業務を行い、細かくチェックすることで良好な状態が保たれている。<br>[資料等確認、立入調査]                 |
| 3 運營業務                    | 事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか<br>利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか     | A | 事業実施計画書により利用者への具体的なサービス向上策が提案され、利用者への接客・対応は適切である。利用者への許可、資料提供などを行っている。<br>[資料等確認、立入調査] |
| 4 自主事業                    | 実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか                   | A | 鑑賞事業やガイドウォーク、歴史講座等様々な角度から郷土史について学ぶ機会を提供できている。  |

|                            |  |   |  |
|----------------------------|--|---|--|
|                            |  |   | [資料等確認、立入調査]   |
| 5 施設の効用                    | 施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか | A | 「郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する」という施設の設置目的に沿って、市民の知ることの少なかった地元の歴史に関する情報発信や、市民がよく知っている地元の歴史の受け入れ体制づくりを模索しながら管理運営にあたっている。<br>[資料等確認、立入調査] |
| <b>Ⅲ サービスの安定性の評価 (15点)</b> |  |   |  |
| 1 事業収支                     | 指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2                      | B | 妥当である。<br>[資料等確認]  |
| 2 経営状況                     | 指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※3               | B | 妥当である。<br>[資料等確認]  |
| 3 団体等の経営状況 (年度ごと)          | 団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4                   | B | 妥当である。<br>[資料等確認]  |

|   |   |
|---|---|
| <p>【総評 (所管課評価)】</p> <p>協定書及び事業計画書の基準を遵守し、その水準に沿う管理運営を行っている。特に、今年度は利用者数が増加しており、コロナ禍以前と比較しても良好な水準といえる。事業については、近年、鉄道関連資料の収集数が増えており、企画展や常設展等、それらの資料を生かした「鉄道のまち」としての米子の歴史も学べる展示ができている。</p> | <p>合計点<br/>( 72 ) 点 / ( 100 ) 点<br/>× 100 = ( 72 )</p> <p>平均点<br/>( 3.6 ) 点</p> |
|---|---|

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(5点)

B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(3点)

C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(1点)

D (要改善) = 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(0点)

※特記事項欄は、評価を行った確認方法 (例: 立入調査、台帳確認、資料等確認) と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

1 利用状況

| 項目     | 本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A | 前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B | 対比<br>A－B | 対比<br>A/B (%) | 対比が±20%を超える場合は増減理由を記載 |
|--------|----------------------|----------------------|-----------|---------------|-----------------------|
| 開館日数   | 308                  | 309                  | -1        | 99.7          |                       |
| 施設利用者数 | 29,799               | 31,682               | -1,883    | 94.1          | 彼岸花ウィーク来館者の減          |
| 施設稼働率  | 100.0                | 100.0                | 0.0       | 100.0         |                       |
| 事業開催数  | 28                   | 23                   | 5         | 121.7         | 企画展開催開催数の増            |

2 事業収支

(1) 収入

| 項目     | 本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A | 前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B | 対比<br>A－B (円) | 対比<br>A/B (%) | 対比が±20%を超える場合は増減理由を記載 |
|--------|----------------------|----------------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 指定管理料  | 32,478,000           | 30,429,000           | 2,049,000     | 106.7         |                       |
| 業務受託収入 | 900,000              | 1,939,400            | -1,039,400    | 46.4          | 素風コレクション展示回数の減        |
| 事業収入   | 1,238,359            | 1,224,295            | 14,064        | 101.1         |                       |
| 補助金等収入 | 564,502              | 224,714              | 339,788       | 251.2         | 「歴史絵巻」開催に係る補助金収入の増    |
| 雑収入    | 5,120                | 10,270               | -5,150        | 49.9          | コピー代等の収入減             |
| 財団繰入金  | 1,261,263            | 2,405,066            | -1,143,803    | 52.4          | 財団繰入金の減               |
| 合計     | 36,447,244           | 36,232,745           | 214,499       | 100.6         |                       |

(2) 支出

| 項目    | 本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A | 前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B | 対比<br>A－B (円) | 対比<br>A/B (%) | 対比が±20%を超える場合は増減理由を記載 |
|-------|----------------------|----------------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 人件費   | 22,865,485           | 22,892,895           | -27,410       | 99.9          |                       |
| 施設費   | 7,354,785            | 6,726,751            | 628,034       | 109.3         |                       |
| 施設事業費 | 2,273,974            | 2,708,372            | -434,398      | 84.0          |                       |
| 委託費   | 1,719,000            | 1,654,000            | 65,000        | 103.9         |                       |
| 事務局費  | 2,234,000            | 2,250,727            | -16,727       | 99.3          |                       |
| 合計    | 36,447,244           | 36,232,745           | 214,499       | 100.6         |                       |

### 3 経営状況分析指標

| 項目              | 本年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 A | 前年度〔令和4年4月～令和5年3月〕 B | 対 比<br>A－B | 対 比<br>A/B (%) | 備 考 |
|-----------------|----------------------|----------------------|------------|----------------|-----|
| ①事業収支           | 0                    | 0                    | 0          | #DIV/0!        |     |
| ②利用料金比率         | 2.5                  | 5.4                  | -2.9       | 46.2           |     |
| ③人件費比率          | 62.7                 | 63.2                 | -0.4       | 99.3           |     |
| ④外部委託費比率        | 4.7                  | 4.6                  | 0.2        | 103.5          |     |
| ⑤利用者当たり管理コスト    | 1223.1               | 1143.6               | 79.5       | 107.0          |     |
| ⑥利用者当たり自治体負担コスト | 1089.9               | 960.5                | 129.5      | 113.5          |     |

#### ①事業収支：（収入－支出）

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていのかどうか確認する。赤字の場合は、管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

#### ②利用料金比率：（利用料金収入/収入×100）

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

#### ③人件費比率：（人件費/支出×100）

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、又は費用がかかりすぎていないかを確認する。

#### ④外部委託比率：（外部委託費合計/支出×100）

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

#### ⑤利用者当たり管理コスト：（支出/延べ利用者数）

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

#### ⑥利用者当たり自治体負担コスト：（指定管理料/延べ利用者数）

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

4 団体等の経営状況（年度ごと下期に実施し、上期では行いません。）

| 項目        | 令和元年             | 令和2年  | 令和3年 | 令和4年  | 令和5年  | 備考 |
|-----------|------------------|-------|------|-------|-------|----|
| ①自己資本比率   | 62.8             | 44.8  | 55.5 | 61.2  | 54.6  |    |
| ②流動比率     | 323.6            | 196.3 | 257  | 312.3 | 247.8 |    |
| ③固定長期適合率  | 11               | 12.6  | 10.9 | 10.9  | 9.5   |    |
| ④総資産経常利益率 | -0.5             | -8.1  | 8.8  | 3.9   | 7.3   |    |
| 評価        | （以上の指標を参考に評価する。） |       |      |       |       |    |

※貸借対照表と損益計算書を基に計算する。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載する。

①自己資本比率

総資産（資産合計）に占める自己資本（純資産合計）の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金（負債合計）に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

$$\text{自己資本比率（\%）} = \text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100 \quad \text{【例】 } 800 \div 2,000 \times 100 = 40.0\%$$

②流動比率

団体の短期的な支払能力を示す指標。1年以内に現金化できる資産を「流動資産」、1年以内に支払を要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産（すぐに準備できるお金）の方が多いほど、支払能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

$$\text{流動比率（\%）} = \text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100 \quad \text{【例】 } 1,100 \div 700 \times 100 = 157.1\%$$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本（純資産合計）と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、又は換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本（純資産合計）と長期で調達したお金（固定負債）でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

$$\text{固定長期適合率（\%）} = \text{固定資産} \div (\text{固定負債} + \text{自己資本}) \times 100 \quad \text{【例】 } 900 \div (500 + 800) \times 100 = 69.2\%$$

④総資本経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけ経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

$$\text{総資本経常利益率} = \text{経常利益} \div \text{総資産} \times 100 \quad \text{【例】 } 200 \div 2,000 \times 100 = 10.0\%$$

※補足資料1～4の各比率については小数点第2位を四捨五入とする。

■貸借対照表（例）

| 【資産の部】  |       | 【負債の部】  |       |
|---------|-------|---------|-------|
| 流動資産    |       | 流動負債    |       |
| 現金及び預金  | 400   | 買掛金     | 400   |
| 受取手形    | 500   | 短期借入金   | 300   |
| 有価証券    | 200   | 流動負債合計  | 700   |
| 流動資産合計  | 1,100 | 固定負債    |       |
| 固定資産    |       | 社債      | 300   |
| 建物及び構築物 | 200   | 退職給付引当金 | 200   |
| 土地      | 500   | 固定負債合計  | 500   |
| 投資有価証券  | 200   | 負債合計    | 1,200 |
| 固定資産合計  | 900   | 【純資産の部】 |       |
|         |       | 資本金     | 600   |
|         |       | 利益剰余金   | 200   |
|         |       | 純資産合計   | 800   |
| 資産合計    | 2,000 | 負債純資産合計 | 2,000 |

■損益計算書（例）

|            |       |
|------------|-------|
| 売上高        | 3,000 |
| 売上原価       | 1,200 |
| 売上総利益      | 1,800 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,200 |
| 広告         | 700   |
| 人件費        | 500   |
| 営業利益       | 600   |
| 営業外収益      | 200   |
| 受取利息       | 200   |
| その他        | 0     |
| 営業外費用      | 600   |
| 支払利息       | 200   |
| 社債利息       | 0     |
| 経常利益       | 200   |
| 特別利益       | 100   |
| 外国為替       | 100   |
| 特別損失       | 50    |
| 固定資産売却損    | 50    |
| 税引前当期純利益   | 250   |
| 法人税・住民税等   | 50    |
| 当期純利益      | 200   |

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし。

## 6 利用者アンケートの結果

### 「見る 観る 魅せる！米子城展—見て、体験して楽しむ米子城の魅力」

会期：令和5年3月4日（土）～ 令和5年4月9日（日）

- ・初めての旅で京都から来ました、電車の待ち時間で本当にぶらりと立ち寄ったのですが、とてもよかったです。この次は米子をもっとたくさん観光します。（3/5）
- ・米子城の写真（パネル）をみて、やっぱり日本一なんだと思いました、スゴイ！！（3/6）
- ・改めて城山のすばらしさを知りました、もっと城山に登ろうと思います。（3/6）
- ・写真のペンキようになりました、米子城は四季おりおり美しいですね。（3/11）
- ・2、3回しか城山に登った事がなかったが、テレビで日本一になったと知り何が？、と思って登ったら、以前思ったのと違って360度見渡せ、中海もよく見える、今度は朝日を見に登りたいと思う。（3/12）
- ・四季おりおりの米子城が写真を通して心に響きました。米子城の奥深に、歴史にふれる展示物ばかりでした、それと受付の方のあたたかい親切なお心づかいをありがとうございます。（3/12）
- ・米子城の事を初めて知りました、米子の廻りにもいくつか城があり、松江城だけではなかったんだと……、明治・大正・昭和のお道具類も楽しめました、受付の方もとても親切でした。（3/12）

### 「郷土の看板」

会期：令和5年4月23日（日）～ 令和5年6月11日（日）

- ・今回の看板展はとてもおもしろかった、米子の歴史（庶民の暮らし）がよく理解できる企画だと思う。（4/24）
- ・米子駅の看板が思っていたより大きくて、いくたびに見ていたな、と感慨深くなった。（5/3）
- ・毎回、近代における故郷の貴重な実物史料を拝見することができ、とてもうれしくおもっております。（5/4）
- ・アナログ感が良く、令和の時代に逆行してたまらない。（5/5）
- ・貴館がこれらの看板を所蔵されているとは驚きました、米子駅の巨大文字もよかったです。（5/7）
- ・米子市又は、西部の歴史を思い出しました、昭和の時代が長かったおかげで、当時は気づかなかった近代化を過ごしていたのだと感じました。（5/14）
- ・電飾看板は光っている尚良かったと思う、ネオン看板なども展示してほしかった。（5/26）
- ・米子市を中心に、鳥取の歴史が分かるきっかけとなった、福市の資料館へ行きましたが、展示品等すみわけが出来てとても良かったです、海軍航空隊が美保にあったので、そのへんも詳しく知りたいです。（6/10）
- ・ケースに入っていない生のままで見ることができて、良く観察できておもしろかった、商品の写真などもあるとうれしい。（6/11）

### 「資料で語る郷土の戦争—米子市周辺の事件と市民の暮らし」

・「たしかにあった戦争」を感じ、見ることができました、毎年開かれる（展示される）ことを臨みます。（8/7）

- ・今回昔の人々の暮らしについて調べに子供と参りました、戦争のこともよくわかりました、予告ポスターに「鳥取」の地名が書かれていた事は初めて知りました。（8/10）
- ・大変貴重な資料が見れ良かったです、父は戦争に出征していました、余計に関心が高いです、戦争に関する資料展示は、撮影出来るのが良いです、広く公開出来るのが民主主義です。（8/11）
- ・館藏品展、常設展の民具資料の状態が良く、見やすかった、館内の換気、送風に配慮されていて気持ちよく観覧できました。（8/14）
- ・今、日本史を復習するようになり、とくに現代史を学び直すようになり“そうだったのか”と思うことが多くあった、この展示で米子市の当時の状況を知ることができたのは貴重な経験だ。（8/24）
- ・旧地名や学校名が、初めて聞いたものも多かったので勉強になった、美保関は好きでよく行くが、改めてたくさんの船が関わる大きな事故だと分かった。（8/31）

### 「レッツゴー！山陰本線～日本で一番長い在来線～」

会期：令和5年9月16日（土）～ 令和5年11月5日（日）

- ・長く島根県（出雲、石見）で勤務していたので、駅名の記事を懐かしく思い見学しました。（9/17）
- ・各駅ごとのパネルがすごい、掛け紙もバラエティ豊かで見ごたえがありました。（9/20）
- ・貴重な資料を見ることが出来て良かった、特に「線路一覽略図」は普段見ることが出来ないの、大変参考になった。写真撮影がOKであればもっと良いと思う。（9/20）
- ・大変詳細、貴重な資料多数でした、時間がたらず全て読めなかったのが残念です。祐生さんの弁当つつみはみたかったのでよかったです。（9/23）
- ・なつかしい駅名、列車うれしかったです、Nゲージコーナー「サンライズイズモ」運転大変楽しかったです。（9/24）
- ・現在の駅舎は館の職員さんがすべて撮影されたのでしょうか、大変だったと思います、駅の説明だけでも見応えがありました。（9/24）
- ・私は鉄道ファンで、今現在の日本の鉄道路線図は、だいたい頭に入っていますが、山陰本線が、全線開通した戦前の昭和の路線

図は新鮮だった、今現在開通した路線がまだなかったり、今現在廃線になった路線が走っていたりして、政府が線路幅の改良より、新線の開業を急いだことをうかがわせます。(9/25)

・力作展示ですね！感激しました、全部見切れなかったのもう一回来ます。島田川暗渠の展示が必要ではないかと思いました。(9/27)

・山陰本線を京都から終点幡生までを追って見たことがなかったので、とても新鮮だった。全部の駅舎の写真もよかった(撮ってまわるのは大変だったでしょう)。クイズもとてもいいクイズだと思う。(10/19)

・他の観光案内所などでポスターをみかけなかった、もっと広報した方がいいのではないのでしょうか。(10/29)

#### 「山陰歴史館の記憶」

・とても興味深かったです。地図や写真がもう少し多ければうれしいです。(歴史館に絞った展示なので、仕方ありませんが…。)(11/19)

・米子の歴史がわかり大変興味深かったです。地域が違うこともあり、知らないことも多く勉強になりました。(11/19)

・留学生ですが説明がわかりやすく、米子の歴史について沢山知れました、本当に魅力的です。ありがとうございました！(12/21)

#### 「いつもはしまつてある絵図・地図展Ⅱ」

会期：令和6年2月10日(土)～令和6年3月31日(日)

・Nゲージの方とうけつけの方がやさしかった、ありがとうございました。(2/11)

・このような価値のあるものが収蔵されていたとは……感心しました。もっと目にふれる機会がほしいものです。せっかく工夫してくださっているのに、予算がないのか、もう少しこの建物に手を入れて展示が更に引き立つ様にしてもらいたいな、と思います。(担当の方を応援する意味です。)(2/28)

・資料を近くで見れて面白かった。日本の人が描いた地図と海外の描いた地図に、差というか個性が見られてとても興味深かったです。また地図につかわれている紙が、洋紙と和紙という違いにも面白く感じた、海外の方は日本の紙で描いた事例があるのが気になった。(3/4)

・世界地図の国旗の国名を、今の表記と今の国名等で解説があるととても良かったです。(3/31)

・貴重な地図の本物を見せていただきありがとうございました、写真では味わえない楽しさがあります。展示は大変かと思いますが、これからもいろいろな資料を見せていただけたらうれしいです。(3/31)

#### 「令和5年度山陰歴史館・米子市公会堂連携事業米子歴史絵巻～受け継がれる民俗芸能～」

会期：令和5年10月1日(日)

・傘おどり、さんご節など伝統の民俗芸能を屋外で見れてよかった。

・米子盆踊り保存会……高齢の方もおられ、健康が心配です、元気で切れのある踊り手さんはすばらしかった。

小松谷盆踊り……四人の歌い手さんが迫力があってよかった、男性踊り手が一人おられて注目してしまいました。

淀江さんご節……ぜに太は小さい子から高校生までいたいへんよかった、子供に希望感じる、さんご節のかべぬり、大ベテランから小さい子までいたいへんよかった、ベテランさんの動きがすばらしかった、男性の歌手がとてもよかった、三味線もすばらしかった、三好さんの歴史教室がよかった、傘おどりの後のベテランのお姉さんがしめてよかった。

・米子盆踊り、小松谷盆踊りと淀江さんご節を淀江台場で上演するアイデアは素晴らしい。

・民俗芸能は後世に(引)継いでこそのも実感しました、とても良かったです。もう少し広告、宣伝された方がよかった。

・米子盆踊り、小松谷盆踊り、初めて近くでみましたがそれぞれ特長があり、今後も継続してほしいと思いました、淀江さんご節での壁塗りは若い子供たちが増えて、今後も文化の継承が心強いなあ、と感じました。

・地元の民俗芸能が見られてよかった、よどえさんご節は、若い世代が加わってにぎやかでよかった。

・盆踊りの伝統の継承。ユーモラスな淀江さんご節は感動した。

・歴史のある盆踊り、子供の頃親について盆踊りを見に行ったことを思い出します、哀愁の帯びた踊り、大変なつかしく良かった。